

# 国際学部

## ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)

国際学部は、次に定める資質を身につけた者に、学士の学位を授与します。

1. グローバル社会において生じ得る問題を自らシミュレーションし、獲得したスキルを活かしてその解決策を論理的かつ主体的に導き出すことができる。
2. グローバル社会において求められる英語のスキルを基礎から応用までバランスよく習得し、グローバルな場において積極的に英語で相手とコミュニケーションを図ることができる。グローバルな場でのコミュニケーション活動において求められる ICT の基礎的なスキルを必要に応じて適切に実践することができる。
3. 習得した分野別の専門的な知識をグローバル社会の実際の場で応用的かつ実践的に用いることができる。
4. 海外体験を通して高い英語運用力を身に付け、同時に異文化の受容と自国文化の理解を深めることができる。その上で、英米の歴史・文化、及び英語学の知識を獲得し、英語教育の現場等においてそれらを応用的に活用することができる。
5. 職業生活や社会生活で必要となる汎用的技能や現代社会に関する幅広い知識と主体的な職能開発や自主的な学習態度を習得している。

## カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成・実施方針)

国際学部では、次に示す方針に従い、教育課程を編成します。

### <共通教育科目>

日本語と外国語によるコミュニケーション能力、数的処理能力や情報リテラシー及び人と社会や自然との関わり理解、職能開発力を高めるための科目群を設ける。

### <専門科目群> <専門演習科目、専門研究科目>

グローバル社会において生じ得る問題を自らシミュレーションし、獲得したスキルを活かしてその解決策を論理的かつ能動的に導き出すことを目的とする科目群。

### <専門科目群> <専門基礎科目>

グローバル社会において求められる英語のスキルを基礎から応用までバランスよく修得することを目的とする科目群。

#### <専門科目群> <専門関連科目>

グローバル社会におけるコミュニケーション活動の中で求められる ICT の基礎的なスキルを修得することを目的とする科目群。

#### <専門科目群> <専門基幹科目> <専門展開科目> <グローバルリベラルアーツ科目群>

#### <フューチャーデザイン&イノベーションスタディーズ科目群>

グローバル社会を取り巻く国際文化状況の本質を理解する際に必須となる専門的知識を基礎から応用まで修得することを目的とする科目群。

#### <隣接科目群> <免許科目群>

英米の歴史・文化・文学、及び英語学の知見を通してグローバル社会に対する理解を深める、英語の教員免許状取得に必要な科目群。

#### <専門科目群> <留学・フィールドワーク科目群> <留学生科目>

海外体験を通して、英語(外国人留学生の場合は日本語)を使用したコミュニケーション活動の実践・異文化理解・自国文化理解を促すことを目的とする科目群。

## アドミッション・ポリシー(入学者受入れ方針)

国際学部では、日本と世界を取り巻く国際社会のありかたについて多角的・多面的に考え、自ら問題点を見つけ出し、それを解決する方法を、日本語と英語で広く発信することができる高度国際人の養成を目指しています。

- (1) 英語を駆使して国際的に活躍したい者
- (2) 世界が抱える諸問題を多角的・多面的に考えることのできる者
- (3) 世界と日本の懸け橋になりたいと志し、行動することができる者

国際学部では、複数の学問分野をまたぐ国際的な事象を深く研究します。特に、英語をツールとして、グローバル(Global+Local)な視点から、諸事象を主体的・分析的・批判的に考察し、その成果を他者と共有します。

また、グローバルな場面で、適切な判断と具体的な行動を取るためのベースとなる知識やスキルを育成するとともに、国内外で多様な経験を積み上げます。

そのためには、英語と日本語の言語運用能力のみならず、地理歴史、公民、数学、理科等の各科目の知識を持ち、それらの基本的な内容を理解していることが必要です。

これらの力は、国際学部で学ぶためにぜひ身につけておいてもらいたい能力です。